

東浦町長

神谷あきひこの 町政レポート 6~8

その6 大切にしたいこと…都市的発展と自然環境、歴史、美しい景観の共生

4月にイオンモール東浦が増床グランドオープンしました。「おだいどころ」と名付けられた飲食店街が充実、話題の専門店も数多く出店しています。緒川駅前では高層マンションが建設中です。知多半島道路出口には自動車部品工場が進出しました。このような都市的発展とともに、東浦の特徴である里山の自然環境、伝統的なたたずまいを守り育て、美しく居心地の良い空間づくりをしていく必要があります。

その7 大切にしたいこと…充実の保育体制と、人に手厚い教育

保育園では、公的保育が必要な児童の他に保護者が就労していない児童（私的契約児）も希望により受け入れています。東浦町ではこの私的契約児が園児の4割を占める全国でも珍しい保育体制を敷いています。

学校現場と教育委員会をつなぐ指導主事を町単独で増員。学校では、すべての子どもたちに目が行き届くように学校生活支援員を大幅増員し知多半島でトップクラスに。教職を目指す学生ボランティアを募集し、子どもたちにマンツーマンに近い形で補充学習を行ったり、学校行事に関わってもらっています。

その8 大切にしたいこと…互いに顔の見える、支え合える、温かい地域づくり

乳幼児、お年寄り、障がい者など、立場の弱い方たちが安心して暮らすには、互いに支え合えるコミュニティが欠かせません。子育て世代包括支援センターの設置、SOSを見逃さないコミュニティソーシャルワーカーの配置、地域の居場所づくりなど、地域福祉のしくみづくりを進めています。高齢者こそマジョリティ、これからの社会をつくる大切な存在だと思います。



於大公園このはな館



図書館よむらびフェスタ



自然環境学習の森で稲刈り



夏休みわくわく算数・わくわく数学教室



県営住宅自治会の親子もちつき大会

「今までの」東浦町 「これからの」町づくり

東浦町長 神谷あきひこの

町政レポート

財政編

ごあいさつ

平成31年が終わりと、令和元年が始まりました。私は平成23年から町長として東浦町の行財政運営にたずさわってきました。最新（29年度）の決算結果に基づきこの間を振り返り報告させていただきます。町の未来について皆さんと一緒に考えてみたいと思います。ご一読くだされば幸いです。

プロフィール

- 1959年 東浦町生路に生まれる
- 1978年 県立刈谷高校卒業
- 1982年 東北大学理学部化学科卒業
- 1984年 東北大学大学院理学研究科修了
- 1984年 富士写真フィルム(株)入社
- 1989年 帰郷し、大生紡績(株)入社
- 1999年から東浦町議会議員を12年間務める
- 2011年 東浦町長就任

連絡先

〒470-2104 愛知県知多郡東浦町生路池下90

TEL 0562-83-5122

Mail kamiya-a@mbk.nifty.com



ホームページ



ブログ



フェイスブック